

平成25年度当初予算 予算要求シート

整理番号 **38 - 026** マスタープラン **子育て** マスタープラン **3 - 3** 局・課名 **教育委員会事務局・学校企画課**
 3つの挑戦 施策番号
 区分 **重点** (単位 千円)

事業名	キャリア教育推進事業	平成23年度決算額	平成24年度予算額	平成25年度要求額
関連事業	教育委員会事務局 環境教育推進事業 教育委員会事務局 小中一貫教育・学力向上推進事業	事業費	3,895	3,937
事業目的	教育振興基本計画（文部科学省）においてキャリア教育の充実が強調され、本市の総合的な学力の向上をささえる「学びの基礎力」「社会的実践力」を醸成する面からも、キャリア教育の更なる推進が必要である。このため、優れた知識や技能を有する各分野のエキスパート等を活用し、子どもたちの職業観・勤労観を育成する。	事業期間	H17 ~ H	全体事業費
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・日本サッカー協会（JFA）や、特定非営利活動法人大阪活性化推進総研（NPO-ODI）等との連携により、産業界・スポーツ・文化芸術等、多様な分野の一流の専門的知識・技能を有する外部人材を学校へ派遣し、総合的な学習の時間等においてキャリア教育の授業を展開する。 ・キャリア教育担当教員に対する研修を行う。 	今年度要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校の実態に応じた体系的指導計画の作成にむけて、キャリア教育教員研修を実施する。 ・特色あるキャリア教育の実施のため、外部人材の派遣を行う。 	
		主要求内容	(単位：千円)	
		項目	24年度予算	25年度要求額
		エキスパート派遣講師謝礼金	1,880	1,880
		JFA「ユメセン」講師謝礼金	1,146	1,050
		JFA「ユメセン」講師旅費	190	190
		キャリア教育教員研修	721	721
		合計	3,937	3,841
スケジュール（経過及び今後展開）			その他 特記事項	
【経過（～24年度）】	【25年度】	【今後（26年度～）】		
・エキスパートやユメセンの活用等、キャリア教育の視点を盛り込んだ授業を展開。・小中学校の教員を対象にキャリア教育研修を実施。	・本市各部局・NPO法人・企業等と継続して連携 ・「キャリア教育推進担当」を全小中学校に位置付け、中学校区ごとに指導計画を作成する。	・本市各部局・NPO法人・企業等と継続して連携。 ・キャリア教育の取組状況と成果を学校内外へ積極的にPRする。		